

第26回 東備西播定住自立圏形成推進協議会 会議録

1 日 時 令和2年12月24日(木) 15:00～16:00

2 場 所 赤穂市役所 6階 大会議室

3 出席者

(1) 委 員

牟礼 正稔	赤穂市長
藤本 大祐	赤穂市副市長(欠席)
竹内 友江	赤穂市議会議長
奥藤 隆裕	赤穂市議会副議長
田原 雄	備前市長
高橋 昌弘	備前市副市長
守井 秀龍	備前市議会議長
掛谷 繁	備前市議会副議長
遠山 寛	上郡町長
檜村 孝一	上郡町副町長
梅田 修作	上郡町議会議長
立花 照弘	上郡町議会副議長

(2) 幹 事

赤穂市：平野市長公室長  
備前市：佐藤市長公室長  
上郡町：宮下企画政策課長

(3) 事務局及び各市町担当者

赤穂市：玉木企画政策課長、庵原企画係長  
備前市：桑原企画課長、吉田企画係長、林企画課主任  
上郡町：尾上企画政策課主査(欠席)

(4) 説明員

①教育施設部会：深澤部会長(上郡町教育総務課長)  
②給食部会：深澤部会長(上郡町教育総務課長)  
③観光部会：寺下部会長(赤穂市観光課長)  
④農林商工部会：高見商工課長、山田農林水産係長(赤穂市産業振興部)  
⑤交通部会：玉木書記(赤穂市企画政策課長)  
⑥通信情報部会：山内部会長(赤穂市行政課長)  
⑦職員部会：明石部会長(赤穂市人事課長)  
⑧交流定住部会：松本部会長(赤穂市市民対話課長)  
⑨地域医療分野：西田部会長(赤穂市民病院事務局長)

#### 4 会議の概要

(1) 開 会

(2) 会長あいさつ

(3) 報告事項

- ・令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会事業報告について
- ・令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会決算について

(4) その他

(参考) 東備西播定住自立圏共生ビジョン令和2年度上半期実施状況

(5) 閉 会

#### 5 議事の概要

平野幹事

定刻になりましたので、ただ今から、第26回東備西播定住自立圏形成推進協議会を開催いたします。

本日の進行をさせていただきます、赤穂市市長公室長の平野です。よろしくお願いいたします。

本日の会議の傍聴希望についてでございますが、特に申し出はございませんので、引き続き会議を進めさせていただきます。

それでは、開会にあたりまして、会長であります赤穂市の牟礼市長よりごあいさつを申し上げます。

牟礼会長

本日は、年末の大変お忙しい中、第26回東備西播定住自立圏形成推進協議会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

コロナ禍という中で皆様には外出しにくいところ、また、足元の悪いなか、ご出席いただきましてありがとうございます。

さて、今年の3月に協議会を開催させていただきましたが、それ以来、開催されておられません。赤穂市議会とまた、備前市様の議会の方で、役員改正があり、新たに4名の委員が、ご就任いただいております。本日、ご出席を賜っております新たな委員におかれましては、今後ともよろしくお願いいたします。

この東備西播定住自立圏形成推進協議会ですが、平成22年度から今日まで、さまざまな取り組みをしており、10年が経過していますので、伝統があり重みのある協議会だと実感しております。

現在、令和2年度から6年度までの、共生ビジョンにも基づきまして、いろんな事業を展開しているところですが、残念ながら、新型コロナウイルス感染症が今年の1月以来、全国的に拡大しまして、さまざまな事業が中止、延期になり十分な活動が出来ておりません。

非常に残念な一年でありましたが、今後はウィズコロナ、ポストコロナということ踏まえまして、新たな活力ある地域を作っていくために、皆様方とご協力して

やってきたいと考えております。

本日は、令和元年度事業の実施内容及び決算につきまして、ご報告をさせていただきたいと考えております。

また、令和2年度の上半期の事業実施状況につきましても合わせて、ご説明をさせていただきます予定でございます。

委員の皆様方には、コロナ禍での会議になりましたが、ご協力を賜りたいと思います。今後の議事進行が円滑に進まれますよう、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。簡単ですが冒頭での挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

平野幹事

議事に入ります前に、会長の挨拶にもありましたとおり、新たな委員のご挨拶もかねて、新委員の皆様から一言ずつ自己紹介をお願いしたいと存じます。

まず、赤穂市議会議長 竹内 友江 様です。

次に、赤穂市議会副議長 奥藤 隆裕 様です。

次に、備前市議会議長 守井 秀龍 様です。

次に、備前市議会副議長 掛谷 繁 様です。

ありがとうございました。

なお、本日、赤穂市藤本副市長につきましては、別の公務と重複しているため、欠席の連絡を受けております。

お手元に委員名簿並びに部会別役割分担表を配布しておりますので、後ほどご覧ください。

それでは、会長の方に議事進行をお願いします。

牟礼会長

それでは、3の報告事項に入ります。(1) 令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会事業報告、及び(2) 令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会歳入歳出決算につきましては、それぞれ関連がありますので、一括して報告いたします。

事務局、説明してください。

事務局

それでは、令和元年度の決算関係をご報告させていただく前に、事前に配布しております資料で修正がありましたので、机に置かせて頂いておりますので、ご確認ください。

本日までに欠席などお聞きしておりますので、修正後配席図と令和2年度事業報告書上半期分資料でございます。

そちらの資料は、次第4その他で今年度の上半期の事業実施状況ご説明の際に、ご覧いただくものとなっております。

それでは、改めまして令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会事業報告及び決算について、ご説明申し上げます。

第26回東備西播定住自立圏形成推進協議会が表紙となっております資料の1ページをお願いいたします。

令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会事業報告書について、であります。

はじめに、(1) 東備西播定住自立圏形成推進協議会について、であります。

令和元年12月26日に第24回協議会を開催し、平成30年度の事業報告及び決算、並びに令和2年から令和6年の新たな共生ビジョン(案)について、ご協議をいただきました。

次に、令和2年3月16日に第25回協議会を開催し、新たな共生ビジョンの策定と、令和2年度予算について、ご協議をいただきました。

次に、(2) 事業報告について、であります。

事業報告につきましては、別冊の「令和元年度事業報告書」をお願いいたします。めくっていただきまして、1ページをお願いいたします。

「地域医療の連携」として、はじめに、中ほど医療連携研究会事業ですが、赤穂市民病院におきまして鳥取市立病院地域医療総合支援センターから足立センター長をお招きして、「地域で育むアドバンス・ケア・プランニングについて」という内容で、公開学術講演会を行いました。

参加者は55名で、事業費は掲記のとおりでございます。

続きまして、2ページをお願いいたします。

上段、看護職員教育研修支援事業ですが、看護職員の研修用シミュレータなどを購入し、新人看護職員のレベルアップに活用しております。

購入した研修用備品及び購入金額は、掲記のとおりでございます。

次に、3ページ圏域住民診療支援事業ですが、赤穂市民病院におきまして、平成29年9月から分娩を休止しておりますので、事業としては実施しておりません。

続きまして、4ページをお願いいたします。

「生涯学習の推進」といたしまして、11事業を行いました。

まず、図書館相互利用推進事業についてで、あります。

平成23年4月より、3市町の公立図書館と、関西福祉大学図書館の各図書館の相互利用を行っております。

各図書館への登録状況及び事業費につきましては、掲記のとおりでございます。

続きまして、5ページの図書館読書活動推進事業についてであります。

赤穂市立図書館と関西福祉大学図書館において、読書活動を推進するため、共同で「おすすめえほん」の企画展示をしたものでございます。

平成31年4月16日から6月16日にかけて開催し、参加者は、合計で約400名でございます。

続きまして、その下、文化・スポーツ交流事業ですが、3市町のスポーツ推進委員の情報交換会、赤穂シティマラソン大会、備前日生大橋マラソンへの大会運営協力など、交流事業を実施しました。

参加者は合計で5,089名、事業費は掲記のとおりでございます。

続きまして、6ページをお願いいたします。

文化・スポーツ施設相互利用促進事業ですが、3市町の文化・スポーツ施設の使用料金格差をなくし、お互い利用しやすくするように、平成23年4月より相互利用を開始しております。

続きまして、7ページをお願いいたします。

トップアスリート等招聘事業ですが、世界陸上メダリスト等3名を講師に招き、赤穂海浜スポーツセンターにおいて中学生を対象に、陸上競技教室を開催いたしました。

参加者は、101名で、事業費は、掲記のとおりでございます。

続きましてその下、中学校吹奏楽部交流助成事業ですが、こちらは3市町の中学校吹奏楽部と赤穂市吹奏楽団による交流事業に対して、助成するものであります。

令和2年3月20日に実施予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、中止いたしております。事業費は掲記のとおりでございます。

続きまして、8ページをお願いいたします。

子ども科学教室開催事業ですが、圏域内の小学生を対象として、自然科学への興味や学習意欲の向上、また子ども同士の交流を推進するため、赤穂市立海洋科学館で、天体望遠鏡制作と天体観測を実施いたしました。

参加者は36名、事業費は掲記のとおりでございます。

続きまして、その下、圏域中学生体験プログラム事業ですが、こちらは圏域内3市町の中学生が、関西福祉大学において、社会福祉・看護・教育に関する専門的なプログラムの体験し、学校教育における授業として、実施するものでございます。

9校の生徒661名が参加し、事業費は掲記のとおりでございます。

続きまして、9ページをお願いいたします。赤穂市生涯学習施設整備事業ですが、赤穂市の負担により、赤穂市立海洋科学館の改修工事を行いました。

続きまして、その下、備前市生涯学習施設整備事業ですが、備前市の負担により、市民センターの改修工事を行いました。

続きまして、10ページをお願いいたします。

上郡町スポーツ施設整備事業ですが、上郡町の負担により、上郡町スポーツセンターの修繕工事を行いました。

続きまして、11ページをお願いいたします。

「学校給食の広域連携」であります。

学校給食連携事業ですが、こちらは学校給食の食材に関する情報交換や、圏域における地元食材等の相互活用を行うものであります。

事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、12ページをお願いいたします。

「地産地消の推進及び地域ブランドの発掘」であります。

はじめに、地域ブランド発掘事業ですが、地域ブランド発掘支援金として2団体に支援金を交付しております。

また、イベント出店支援として、赤穂かきまつりにおきまして、3ブースの出店支援を行っております。事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、13ページをお願いいたします。

観光振興推進事業ですが、こちらは台湾からの誘客を目的として、台湾2都市において、台湾旅行事業者へのプロモーションなどを行いました。

事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、14ページをお願いいたします。

中ほど、有害鳥獣対策事業ですが、猟友会活動用資材の現物支給や捕獲活動用消耗品の支出を行いました。

事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、15ページをお願いいたします。

中ほど、企業誘致促進事業ですが、企業誘致活動を効果的に推進するため、一般財団法人 日本立地センターの機関紙及びホームページに広告を掲載し、3市町の工業用地の情報を幅広くPRいたしました。

事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、16ページをお願いいたします。

「地域公共交通」であります。こちらは2事業、実施しております。

はじめに、圏域バス運行事業ですが、圏域住民の移動手段の確保と、利便性の向上を図るため、圏域バス「ていじゅうろう」を運行しております。

利用者数につきましては、下段の運行状況一覧表のとおりですが、平成30年度と比較すると、上郡ルートでは683名の増、備前ルートでは183名の減となっております。

事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、17ページをお願いいたします。

JR利便性向上事業ですが、JR山陽本線と赤穂線の利便性向上を図るため、兵庫・岡山 両県境協議会の要望とあわせて、JR西日本に対して要望を行う事業でありまして、事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、18ページ「ICTインフラ整備」として、地域情報活性化事業を実施しております。

圏域ホームページ「ともりんく」を運用し、地域コミュニティの活性化を図りました。

続きまして、19ページをお願いいたします。

「地域内外の住民との交流・移住促進」として、7事業を実施いたしました。

はじめに、民間イベント等助成事業ですが、圏域内外の住民交流の促進と、賑わい創出する事業として、19ページから20ページに記載しております14団体が実施するイベントに対して補助を行いました。事業費は、掲記のとおりござい

す。

続きまして、21ページをお願いいたします。

赤穂国際音楽祭開催助成事業ですが、令和元年9月28日から10月5日にかけて行われました、ル・ポン国際音楽祭において、9月28日と10月1日の公演に、定住自立圏枠として備前市、上郡町の方を対象に募集を行い、49席の申込みをいただきました。

また、会場までの送迎バスを運行し、来場者の利便性確保に努めました。事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、下段をお願いいたします。

子どもと学生のふれあい活動支援事業ですが、こちらは関西福祉大学の学生ボランティアが、夏休み期間中に実施する、子ども宿題教室等の経費に対し、補助をするものであります。

3市町あわせて、267名の小学生が参加し、事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、22ページをお願いいたします。

地域連携フォーラム支援事業ですが、こちらは関西福祉大学が、福祉、看護、教育の視点から、様々な地域課題の解決に向けて取り組む、地域連携フォーラムであります。

令和元年5月11日に開催され、脳科学者 茂木 健一郎さんの基調講演や、分科会の開催に対して、支援を行いました。参加者は、基調講演が548名、分科会があわせて、304名で、事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、23ページをお願いいたします。

定住相談会開催等事業ですが、3市町合同で、東京会場などでひらかれた、定住相談会に3回参加いたしました。

相談会では、あわせて46組59人の方々とお話をさせていただきました。

なお、令和元年度は、これまで相談会に参加された方のうち、赤穂市に1組の方が移住され、定住奨励金を交付しております。事業費は、24ページに掲記のとおりでございます。

続きまして、中ほど、縁結び事業ですが、こちらは圏域内の男女に、圏域の魅力ある資源を活用した、出会いイベントを開催する事業であります。

令和元年10月30日に『ときめきハロウィン・クッキングパーティー』と題しましてイベントを開催しております。

男性15名と、女性11名の参加がありまして、このうち4組のカップルが成立し、その内1組が令和2年3月に婚姻されております。

事業費は、掲記のとおりでございます。

次に下段の、定住相談員設置事業ですが、定住に関するさまざまな要望に対して、迅速・的確にこたえるため、平成28年度から、3市町にそれぞれ各1名、「定住相談員」を配置しております。

日頃の定住に関する問い合わせの対応をはじめ、定住相談会への同行や、お試し暮らし住宅の案内、利用者への対応などを行っております。

事業費は、人件費が主なもので、掲記のとおりでございます。

続きまして、25ページをお願いいたします。

「圏域内の職員等の交流」として、5事業を実施いたしました。

はじめに、職員研修事業として、3市町各2名ずつ、計6名の職員が東京ビックサイトで開催されました地方自治情報化推進フェアに参加致しました。

事業費は、掲記のとおりでございます。

続きまして、26ページをお願いいたします。

職員研修参加交流事業として、備前市市民センターで、人権問題研修『LGBTってなんだろう』に赤穂市職員2名が参加致しております。

次に下段、人事労務担当職員研究会事業につきましては、赤穂市役所で2回開催し、協議内容は、掲記のとおりでございます。

続きまして、27ページをお願いいたします。

専門家招へい事業ですが、高度で専門的な知識等を有し、広域的な行政運営の見識が深く、専門的な立場から指導できる専門家を招へいし、職員の育成を図るものであります。

12月16日に兵庫県労働局職業対策課より講師をお招きし、職員研修を実施し、60名の職員が参加しております。事業費は、掲記のとおりでございます。

最後に下段、職員交流事業につきましては、備前市と上郡町の職員に、12月14日の赤穂義士祭の山車(だし)に出演をいただき、交流を図っているものでございます。

令和元年度の事業報告については、以上でございます。

引き続きまして、第26回 東備西播定住自立圏形成推進協議会と表紙に書いております資料に戻っていただきまして、2ページをお願いいたします。

横長になっております、令和元年度歳入歳出決算について、であります。上段には、決算額の集計を記載しております。中ほど、歳入総額は、4,403万7,955円、歳出総額は、4,049万5,752円で、差引残額は、354万2,203円となっております。なお、残額につきましては、令和2年度へ繰越しをさせていただきます。

それでは、歳入、歳出別に、ご説明をさせていただきます。恐れ入りますが、はじめに3ページの歳出をお願いいたします。

まず、1款1項1目、一般管理費ですが、こちらは事務局の臨時職員に係る共済費や賃金など、主に事務局の運営経費であります。

執行額は、支出済額の一番上のとおり、281万314円であります。

続きまして、2款1項1目、活動事業費ですが、内容といたしましては、先ほど事業報告でご説明させていただいた、事業に対する経費であります。



執行額は、事業費の支出済額のところで、3,768万5,438円であります。

3款1項1目、予備費の執行はございません。

結果、歳出合計は、支出済額の一番下、4,049万5,752円であります。戻っていただきまして、2ページの歳入をお願いいたします。

はじめに、1款1項1目、負担金であります。収入済額の一番上のとおり、3市町から、あわせて3,916万3,825円を負担いただいております。

次に、2款1項1目、繰越金が485万2,956円、3款1項1目、雑入が、2万1,174円、それぞれ収入しております。

結果、歳入合計は、収入済額の一番下、4,403万7,955円であります。

令和元年度の決算につきましては、以上でございます。

牟礼会長

ありがとうございました。

事務局からの説明は終わりました。

次に、決算審査報告を、監事であります備前市議会議長様及び上郡町議会議長様を代表いたしまして、上郡町議会議長の梅田委員からお願いしたいと思っております。

梅田委員

上郡町の梅田と申します。それでは、監事を代表いたしまして、決算審査報告をさせていただきます。

東備西播定住自立圏形成推進協議会規約第9号第2項に基づき、令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会会計について、会計監査を実施いたしました。

監査の日時及び場所は、令和2年5月19日午後2時から上郡町役場及び5月20日午後3時から備前市役所で行いました。

監査の結果、令和元年度東備西播定住自立圏形成推進協議会会計に係る出納その他付属書類について、諸帳簿等は適正かつ正確に処理されていることを認めましたので、ここにご報告させていただきます。

以上、決算審査報告を終わります。

牟礼会長

梅田委員、ありがとうございました。

決算審査報告に関する説明は終わりました。

以上の事業報告及び決算報告について何か質問等ありますか。

質問等はないようですので、ただいまの令和元年度の事業報告及び決算報告につきまして承認いただいてもよろしいでしょうか。

委員

異議なし

牟礼会長

それでは、承認いたします。

次に4のその他に入ります。

(1) (参考) であります、東備西播定住自立圏共生ビジョン令和2年度上半期実

施状況について、事務局から説明してください。

事務局

それでは、東備西播定住自立圏共生ビジョン令和2年度上半期実施状況についてご説明いたします。

先程の令和元年度の事業報告につきまして、各事業の説明をさせていただいておりますので、令和2年度におきましても、継続事業が多々ありますことや、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、事業自体開催できなかつたものも多かつたため、主な事業についてのみご説明させていただきます。

令和2年度の事業報告書の1ページをお願いいたします。医療分野になります。

下段、医療連携研究会事業ですが上半期ではございませんが、先月11月25日に備前市のリフレセンターびぜんにおいて、岡山大学学長の榎野博史先生をお招きし、「次世代育成がカギとなる、地域医療のあるべき姿とは」と題して御公演をいただいております。

参加人数は記載していませんが、89名の参加者でございます。

続きまして、教育関係になります。4ページをお願いいたします。

上段、図書館相互利用推進事業ですが、昨年7月から相互利用を一層推進するため、本の返却を住民が住んでいる市・町の図書館から本を借りた他市町の図書館まで返却する託送サービスを実施いたしております。

上半期までの図書館における登録状況につきましては、掲記のとおりでございます。

続きまして、5ページをお願いいたします。

上段、文化・スポーツ交流事業ですが、まず、11月8日に開催する予定でありました第10回赤穂シティマラソンは中止となりましたが、その代替えとして、来年2月20日～3月7日にかけてオンラインマラソン大会を開催いたします。

兵庫県内、また、備前市在住の方のみの参加資格となっており、2市1町のスポーツ推進委員に大会運営のご協力をいただき実施する予定としております。

また、来年3月中旬に開催する予定でありました、備前・日生大橋マラソン2021は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響のより、中止となっております。

続きまして、7ページをお願いいたします。

下段、圏域中学生体験プログラム事業ですが、こちらは、圏域内の中学生が関西福祉大学において、社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムの体験を学校教育における授業として実施するもので、本年度は新型コロナウイルスの影響で、赤穂市内の中学校のみの参加となっております。10月から12月にかけて実施され参加者は掲記のとおりでございます。

続きまして、施設整備関連についてであります。8ページをお願いいたします。

上段、赤穂市生涯学習施設整備事業では、赤穂市文化会館の屋上防水改修工事を、また、その下、備前市生涯学習施設整備事業では、備前市民センターの玄関ホール他タイル改修工事と屋上防水改修工事を、また、9ページの上郡町スポーツ施設整備事

業では、上郡町スポーツ施設センターの温水プール温度制御装置の修繕と事務所エアコン取替工事を実施することとしております。

続きまして、12ページをお願いいたします。

下段、観光振興の推進事業ですが、これまでこれらの圏域内の観光振興において、海外マーケットとの海外をターゲットとしてまいりました台湾の方々に、新型コロナウイルスが収束したのちに、お越しいただけるよう圏域内の観光調査業務を行い具体的なコースプランを政策することとしております。

続きまして、18ページをお願いいたします。

地域内外の住民との交流・移住促進についてであります。

民間イベント等助成事業として、圏域内の住民交流促進と賑わいの創出を図るため、19ページ記載の11団体に応募していただいております。

現在のところ、新型コロナウイルスの影響で、1番の戦国武将よろいカブト交流事業と7番の羽根色ハッピークリスマスコンサートの2事業が中止となっております。

本年度、新規で申請いただきました団体は、6番と11番の2団体となっております。

続きまして、20ページをお願いいたします。

上段、関西福祉大学の学生が、圏域2市1町の子供達に夏休みの学習を支援し地域の交流を図るこどもと学生のふれあい活動支援事業と、その下段、関西福祉大学に著名な講師をお招きし基調講演や分科会実施する地域連携フェアラムにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となっております。

続きまして、21ページをお願いいたします。

定住相談会開催等事業であります。

本年度は、新型コロナウイルスの影響で、5月31日に大阪で開催する予定でありました、「おいでや！いなか暮らしフェア2020」と同じく1月9日に大阪で開催する予定でありました「兵庫県・岡山県合同移住相談会」が中止となっております。

また、22ページですが、1月16日に東京で開催予定の「JOINフェア2021移住交流相談会」についても現時点では、参加を見合わせる方向で検討しております。

なお、宝島社が発刊する「田舎暮らし本」1月号に、カラー2ページで、2市1町の町の魅力を発信する情報と2市1町にそれぞれ移住されてきた3世帯の方々がインタビューを受けられた記事が掲載されております。

最後に22ページの一番下ですが、定住相談員設置事業ですが、平成28年度から2市1町にそれぞれに定住相談員を1名ずつ配置し、移住を検討している方への相談でありますとか、お試し暮らし住宅への案内、定住に関するさまざまな要望に迅速かつ的確に答えることとしております。

令和2年度上半期、主な事業実施状況は以上でございます。

また、本年度共生ビジョンにつきましては、変更はございません。

今後は、来年度の事業費につきましては、現在、各部会より予算要求が提出されて

おりますので、次回の協議会で来年度の予算等についてご協議させていただきたく  
思います。

説明については、以上でございます。

牟礼会長

ご説明ありがとうございます。

ただ今、令和2年度の事業報告等の上半期分についてご報告させていただきました  
が、皆様の方からご意見、ご質問等がございますか。

守井委員

16ページの上半期のJR利便性向上事業ということで、JRの要望会を予定し  
ているということでコロナの状況により大変、難しいのではないかと思います。

令和元年度は、何か不都合により出来ていないと思います。

今後の予定の見通しなどをお聞かせ下さい。

事務局

こちらですけれども、東備西播定住自立圏形成推進協議会とあわせて、兵庫・岡山両  
県協議会があります。そちらの方で、要望をさせていただいております。

例えば、山陽本線で、岡山駅から和気、吉永、三石停まりの駅を姫路駅まで延長運  
行していただくとか赤穂線では岡山駅から長船停まりの電車を赤穂駅まで延長運  
行をしていただくように要望をさせていただいております。

日程が未定となっておりますけれども、今年度の日程につきましては手元に資料等  
持っておりませんので、お答えいたしかねます。

牟礼会長

実施はしたのですね。

事務局

実施はしています。後ほど実施日につきまして、確認のうえご連絡させていただきます。

牟礼会長

実施したという事でお願ひします。

守井委員

分かりました。

牟礼会長

ありがとうございます。

他に、質問やご意見がありましたら、願ひいたします。

田原委員

コロナ禍の中で、今年の事業はやりにくかったと思います。

その中で、共生ビジョンの中で、今年は大変だったかと思いますが一つ願ひなの  
ですが、この会もこの年末が押し迫った時期と3月という2回ということですが、そ  
の中で、十分、この協議会のアピールが出来てないのではないかと、この協議会での  
活動が、広く分かるような工夫をしていただきたいと思います。

備前市の付近の一部には、この協議会が不要ではないかという意見もあるようで、私は、産廃の問題であるとか、公共交通の問題、また、観光の問題のことで、それなりの成果はあるのではないかと評価はしているのですが、その辺のアピールが必要だと思しますので、中間報告的なものとか、何か広く住民にアピールできるようなことをお願いしたいと思います。

牟礼会長

私も、同感でございます。決算報告と予算審議だけでは、形式的な会議になっているかと思えます。

備前市さんと上郡町さんと、赤穂市もいろいろと協議していかないといけない問題もありますし、また、一緒に取り組みたい事業もありますので、もう少し、開催時期や協議会の方も活発になるように、今コロナ禍で、なかなか会議ということは難しいと思いますが、従来にとらわれることなく、そういう場も設けたいとは思いますが、情報発信をしていきたいと思えます。

回答そのものになっておりませんが、十分踏まえて今後、アピールできるようなかたちでしていきたいと思えます。

閑谷学校ですが、世界遺産に登録する動きもありますので、赤穂市、上郡町を含めまして、地域の宝だと思っておりますので、そういった意味も含めて、この協議会が果たす役割は大きいと思っておりますので、そういうアピールもしていけたらと思っております。

田原委員

よろしくお願ひいたします。

上郡町さんの産廃問題についてですが、我々の議会の方からも、もう少し事情を把握するようと言われております。

そのなかで、定住自立圏形成推進協議会もありますので、十分、足並みをそろえたいというような答弁をしておりますので、そういった情報も共有していきたいと思えます。

牟礼会長

ありがとうございます。

赤穂市の方でも、水道水源保護条例を、この11月定例会で、決議していただいて来年4月1日から、エリア的にも上郡町さんや備前市さんは影響ないのですが、自然を守っていく、今の産廃問題は、備前市さんもお隣でございますので、共通した情報交換とかそういうお話もしていきたいと思っております。

田原委員

もう一点、これはPRなのですが、お手元に災害用カレーと紙パックを配布いたしました。

備前市のある企業から防災用の非常食について提案をいただきました。良い提案と思ひまして、アピールのためにお持ちいたしました。

非常食にも、アレルギーの問題があるようで、この米粉カレーはアレルギーがない

ということで、お試しいただきたいということと、紙パックなのですが、簡単に組み立てられ、このまま使えるということと、スプーンも紙ということで使い捨てになるので容量も取らないし、使った後、折りたたんで、そのまま捨てればかさばらないし処理もしやすく、焼却もできるということで便利な物ができたということで持って来ました。

防災関係のところで必要があれば、業者の担当者が参りますので紹介させていただきます。

牟礼会長

ありがとうございます。

私どもの方も、災害時の非常食として、参考にさせていただきますので、よろしくお願いいたします。他に何かございますか。

守井委員

コロナ禍で大変でしょうが、定住自立圏の隣接ということで、隣接の方々がどういう状況になっているのか、情報収集をしたいと思っておりますが、兵庫県の情報がなかなか入ってこないという状況で、岡山県の状況も入ってきていないのではないかと思います。思いがあるのですが、現在、備前市では11人コロナが発生しているという状況ですが、皆さんの情報の共有ということで、各市の県の発表とかありますが、県の方で発表の仕方もいろいろあると思いますが、入った段階で情報を共有することによって、首長なり議長に提供していただきたいと思っております。

当市の方から、赤穂市さん上郡町さんの方へ情報を発信しているかどうかは確認していませんが、赤穂市さんや上郡町さんの状況は私の所には、入ってきておりませんので、その辺りの情報共有をしていけたらと思っております。

牟礼会長

ありがとうございます。

例えば、赤穂市の発生状況というには、兵庫県を通じてでないかと分かりませんが、保健所の管轄が上郡町と赤穂市と相生市の2市1町となっております。

なかなか、保健所の方も感染者が増えまして、保健師さんの対応も多忙を極めているようでして、個別の情報については、入ってきにくい状況です。

ご案内の通り、県は保健所単位での発表をしていますので、上郡町さんとも相談いたしますが、保健所の発表について備前市さんへのタイムラグがありますけれども、発表があるたびにお知らせしたいと思いますので、担当部署とも調整しまして、ご相談させていただきます。

岡山県の方は、我々も情報がないので、赤穂市が備前市さんの方へ細かな情報を提供すれば、共有できると思っておりますので検討させていただきます。

掛谷委員

情報という話のなかで、各市町の定住自立圏関係のホームページやSNS等、お互いの情報を共有しているのですが、そういった状況はどうなっているのか合わせて今後は、どのように考えておられますか。

情報部会長

東備西播定住自立圏形成推進協議会のSNSの11月24日時点ですが、アクセスの件数が21,288件となっております。

ホームページにつきましては、事業者さんの方で公式サイトを運営されておりますので、特に今年度につきましては、先程、報告がありました民間イベントでどのように使われるかにつきましては、ホームページの方に情報をアップしていただいて、少しでもホームページを活用して圏域の方にPRしていただきたいです。

行政の情報だけではなく、民間イベントの情報もアップしていただいているところで、そういった使い方も幅広く活用していただけたらと思います。

掛谷委員

ありがとうございました。今、情報化社会で、若い人達はスマートフォンを活用して、情報を入手してそこから入ってきますし、QRコードなども、しっかり取り入れて簡単に入っていただけるような工夫をしていただけたらと思います。

牟礼会長

ありがとうございます。他にございますか。  
特にないようなので、事務局から何か連絡事項等ありますでしょうか。

平野幹事

次回の協議会でございますが、ただ今、いろいろとご意見いただきましたけれども、次回は令和3年度の予算ということで、ご協議をいただくという考え方をしております。

開催日につきましては、今後調整させて頂いたうえ、改めて通知を差し上げたいと思います。

よろしく願いいたします。

牟礼会長

ありがとうございます。他に何かございませんか。

ないようですので、本日の会議はこれで終了させていただきます。

年末の大変、お忙しい中、ご出席賜りましてありがとうございます。

今年も残り僅かとなりましたが、コロナ禍でございますが、皆様には、来年は清々しい新年を迎えていただきたいと思います。

本日は、誠にありがとうございました。